

部局名	選挙管理委員会	所属名	選挙管理委員会事務局	所属長名	山崎 勇	電 話	483-1151 内線3640
-----	---------	-----	------------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード		3090		事務事業名称		選挙啓発事業						短縮コード		経常	3090		臨時				
予算区分		会計	01	一般会計			款	02	総務費			項	04	選挙費			目	02	選挙啓発費		
区 分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					根拠法令等		・ 公職選挙法第 6 条												
		☐ その他																			
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																					
・ 公職選挙法 6 条による。 ・ 選挙に関する啓発，周知等																					

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	・八千代市の有権者 ・小・中学生，高校生等の将来の有権者											
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： ・八千代市明るい選挙推進協議会運営 ・選挙啓発ポスター・標語作品募集及び審査会 ・選挙啓発紙「白ばらやちよ」の発行 ・新有権者のしおり（成人式にて）の配布											
	※平成23年度に計画していること： ・八千代市明るい選挙推進協議会運営 ・選挙啓発ポスター・標語作品募集及び審査会 ・選挙啓発紙「白ばらやちよ」の発行 ・新有権者のしおり（成人式にて）の配布 ・ホームページを活用した各種周知											
意図 （何を狙っているのか）	・有権者の選挙への関心を広げる ・将来の有権者となる小・中学生，高校生等に選挙全般への関心を持ってもらう ・明るい選挙に対して理解広げる											
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外											
区 分					単位	2 1 年度		2 2 年度		2 3 年度		
						実績		計画		実績		計画
対象指標	指標 1	登録選挙人数（各年3月定時登録者数）			人	151,136		152,000		152,123		153,000
	指標 2	各年成人式参加者予想数			人	1,350		1,711		1,112		1,732
	指標 3	市内小中学校生徒数（各年4月1日現在）			人	16,509		16,856		16,856		16,882
活動指標	指標 1	明るい選挙ポスター・啓発標語応募人数（小・中学校）			人	131		200		67		200
	指標 2	選挙啓発紙「白ばらやちよ」発行			部	60,202		65,000		65,000		65,000
	指標 3	新有権者のしおり発行			冊	1,350		1,350		1,350		1,350
成果指標	指標 1	ポスター・標語応募者率（小・中学校）[千分率]			‰	7.63		10		3.97		10
	指標 2	ポスター・標語応募学校率（小・中学校）[百分率]			%	25.7		30		27.8		50
	指標 3											
上位成果指標	指標 1											
	指標 2											
	指標 3											

コード	3090	事務事業名称	選挙啓発事業				所属名	選挙管理委員会事務局
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			・将来的な有権者となる子ども達と若年有権者の選挙への興味と関心を高めるための各種施策を講じて、将来的な投票率の向上を追求する。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			・ 今後は、子ども達を主要なターゲットとし、その成長に合わせ中長期的且つ継続的に取組むべき事業となる。成果は、その取組を通じて徐々に向上していくことが見込まれる。 ・ 選挙への関心を高める為に、心理的、物的なインセンティブを用意する必要がある。基本的には前者を優先するが2人月分程度の人件費増と報償費等の若干の経費増が見込まれる。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☒			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
・ 現時点では特になし									

所属長コメント	・ 投票率が長期に亘り低迷する現状を打開するためには、現有権者のみならず将来の有権者たる青少年に働きかけるべきとの評価者の示した方向性には説得力があると判断する。また、その具体化のためのアイデア・手段にも合理性があると考える。今後の取組に当たっては、関係組織との協力、他事業との調整が必要となってくることから、本事業については当事務局の主要事業であるとの位置付けを以て臨みたい。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			選挙全般の情報提供等については、課題解決に努め順次推進すること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									